

現在サル痘はどうなっているのでしょうか？

2022年5月13日から、通常サル痘が見られない複数の国でサル痘のアウトブレイクが報告されています。最近の症例においては感染動物や、この病気が通常みられる地域への渡航歴との関連が報告されていません。米国内の複数の場所で症例が識別されており、カリフォルニア州でも症例が見つかっています。

サル痘が疑われる場合、
掛かりつけの
医療従事者に連絡してください。



掛かりつけの医療従事者がいない場合や
健康保険をお持ちでない方は、2-1-1に
電話をするか、お近くの
公衆衛生局性の健康クリニックをお訪ね
ください。

性の健康クリニックをお探
しの方はこちらのQRコード
を読み取って下さい。



サル痘に関する詳細は次のウェブサイトを
ご覧ください：

ph.lacounty.gov/media/Monkeypox/
(Japanese) Revised 6/30/2022

ロサンゼルス郡での サル痘について 知っておくべきこと



COUNTY OF LOS ANGELES
Public Health

主要メッセージ

- サル痘は簡単に人から人に感染しません。
- 現在、サル痘ウイルスによる感染症に許可された特異的な治療法はありませんが、ための薬品が使用される場合症状を軽減するがあります。
- サル痘を予防するために、サル痘に感染している可能性のある人や動物との接触を避け、病気の動物や感染者が触った物に触れないようにし、感染した動物や人と接触してしまった後には手指衛生を心掛けましょう。

サル痘とは？

サル痘はサル痘ウイルスに感染することで発病する珍しい病気です。これは通常米国外で見られるものですが、カリフォルニア州とロサンゼルス郡で複数のサル痘症例が最近報告されています。



サル痘はどのように拡散しますか？

サル痘はウイルスに感染している人と親密な接触をしたり、ウイルスに汚染されたもの（寝具やタオルなど）に触れることで拡散します。また、サル痘ウイルスは動物から人へ拡散することもあります。

サル痘は以下を行った場合に拡散する可能性があります：

- サル痘感染者の皮膚病変に触る
- ウイルスに汚染されたものや布（衣類、寝具、タオル）及び、サル痘感染者が触った表面に触る
- サル痘感染者の呼吸器飛沫や、目、鼻、口からの分泌物に接触する

サル痘ウイルスの拡散を予防するため、

以下のようなことを避けましょう：

- オーラルセックス、アナルセックス、膻性交や、感染者の性器や肛門に触れる
- サル痘感染者とハグ、マッサージ、キスをしたり、近くで話したりする
- 共有した布製品や物の表面、及び、サル痘感染者が使用したもの（例：大人のおもちゃ）に触る

サル痘の症状は？

初期症状は、発熱、倦怠感（一般的な不快感）、頭痛、リンパ腺の腫れ、そして時には咳やのどの痛みを含みます。その他の症状には筋肉痛、腰痛、悪寒、疲労感があり、その後、通常顔から始まり体の他の部位に広がる発疹が発生します。感染症は2～4週間続くことがあります。場合によってはリンパ腺の腫れの有無に関わらず、性器に発疹が発生するだけの人もいます。



発熱と頭痛



筋肉痛



発疹、ぶつぶつ、水疱



リンパ腺の腫れ



治療法とワクチン

現在、サル痘ウイルスによる感染症に許可されている特異的な治療法はありません。しかし、抗ウイルス剤などの薬が症状を和らげるために使用される場合があります。場合によっては、ウイルスに晒された後に発病を防ぐため、ワクチンが接種されることがあります。利用可能な治療法に関してはかかりつけ医にご相談ください。